

内容は、既設または工事中の新幹線鉄道における停車場の新設に関し、当分の間、地方公共団体が日本国有鉄道または日本鉄道建設公団にその必要な資金について補助金等の交付その他財政上の措置等を講ずることができるとするものであります。

委員会における質疑の詳細は会議録により御承知願います。

質疑を終了し、討論に入りましたところ、日本社会党瀬谷理事、日本共産党小笠原委員よりそれぞれ反対の意見が述べられ、採決の結果、本法律案は多数をもって原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告申し上げます。

○逋信委員会

N H K 決算（二件）

件名	提出月日	参議院			衆議院			備考
		付託	委員会	本会議	付託	委員会	本会議	
日本放送協会昭和五十五年財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書	五七、三二七 (第九十六回国会)	五八、九、八	五八、二〇、四 議決	五八、二〇、七 議決	五八、九、八			
日本放送協会昭和五十六年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書	五八、三二三 (第九十八回国会)	九、八			九、八			

日本放送協会昭和五十五年度財産目録、貸借対照表及び損益
計算書並びにこれに関する説明書

九十六回国会 五七、三、一七 内閣提出

九十七回国会 未了

九十八回国会 未了

九十九回国会 未了

百 回国会 五八、一〇、七 議決

委員長報告

ただいま議題となりました日本放送協会昭和五十五年度
財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する
説明書につきまして、通信委員会における審査の経過と結
果を御報告申し上げます。

本件は、日本放送協会の昭和五十五年度決算に係るもの
でありまして、放送法の定めるところにより、会計検査院
の検査を経て内閣から提出されたものであります。

その概要を申し上げますと、同協会の五十五年度末にお
ける財産状況は、資産総額二千二百二十四億二千百万円、負

債総額八百七十一億四千五百万円、資本総額千二百五十二
億七千六百万円となっております。

また、当年度中の損益は、経常事業収入二千七百十四億
三千百万円に対し、経常事業支出二千五百九億百万円であ
り、差し引き経常事業収支差金は二百五億三千万円となっ
ており、これに固定資産売却損益等の特別収支を含めた事
業収支差金は二百六億九千九百万円となっております。

このうち債務償還等に充てた資本支出充当額は百三十二
億百万円であり、この結果、事業収支剰余金は七十四億九
千八百万円となっております。

なお、この事業収支剰余金は、翌年度以降の財政安定の
ための財源に充てるものとしたしております。

本件には、会計検査院の「記述すべき意見はない」旨の
検査結果が付されております。

委員会におきましては、収支予算等が適切かつ効率的に
執行されたかどうかを初め、経営公開施策の強化、衛星放
送、文字多重放送などニューメディア対策、国際放送の拡
充、オリンピック放送権料、NHKの公正中立の維持等の
諸問題について政府、会計検査院並びに協会当局に質疑を
行い、慎重審議の結果、本件は全会一致をもってこれを是

認すべきものと議決いたしました。
以上、御報告申し上げます。

○決算委員会

決算その他（四件）

件名	提出月日	参議院			衆議院			備考
		付託	議決	本院議決	付託	議決	本院議決	
昭和五十六年度一般会計歳入歳出決算、昭和五十六年度特別会計歳入歳出決算、昭和五十六年度国税収納金整理資金受払計算書、昭和五十六年度政府関係機関決算書	（第九十八回国会） 五七、二二八	五八、七二八			五八、九八			
昭和五十六年度一般会計国庫債務負担行為総調書（その2）	（第九十八回国会） 一三二八	九八			九八			
昭和五十六年度国有財産増減及び現在額総計算書	（第九十八回国会） 五八、一三二八	七二八			九八			
昭和五十六年度国有財産無償貸付状況総計算書	（第九十八回国会） 一三二八	七二八			九八			